

株式会社アドバンテスト
決算説明会

2010年1月28日
常務執行役員 中村 弘志

2009年度 第3四半期 決算報告

業績の概要

ADVANTEST.

(単位: 億円)

	2009年度			前期比 (%)
	1Q	2Q	3Q	
受注高	116	144	187	+29.1
売上高	76	112	129	+15.5
売上原価	33	54	86	+62.1
売上総利益	43	58	43	-26.9
営業利益	-45	-35	-50	-
営業外収支	8	8	0	-
税引前純利益	-37	-27	-50	-
当期純利益	-38	-33	-57	-
受注残	98	131	188	+43.8

3

All Rights Reserved - Advantest Corporation

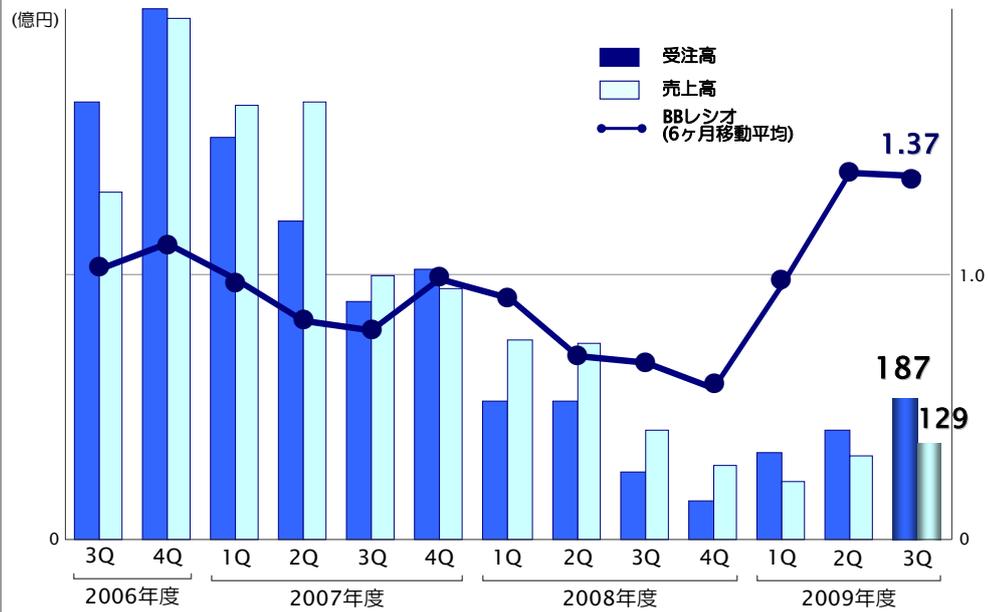
2010/1/28

○ 当第3四半期の業績概要

- ・ 受注高 187億円
 前期比 29%増
- ・ 売上高 129億円
 前期比 16%増
- ・ 受注残 188億円
 前期比 44%増
- ・ 営業利益 50億円の損失
 前期比 15億円減

受注高と売上高の推移

ADVANTEST.



4

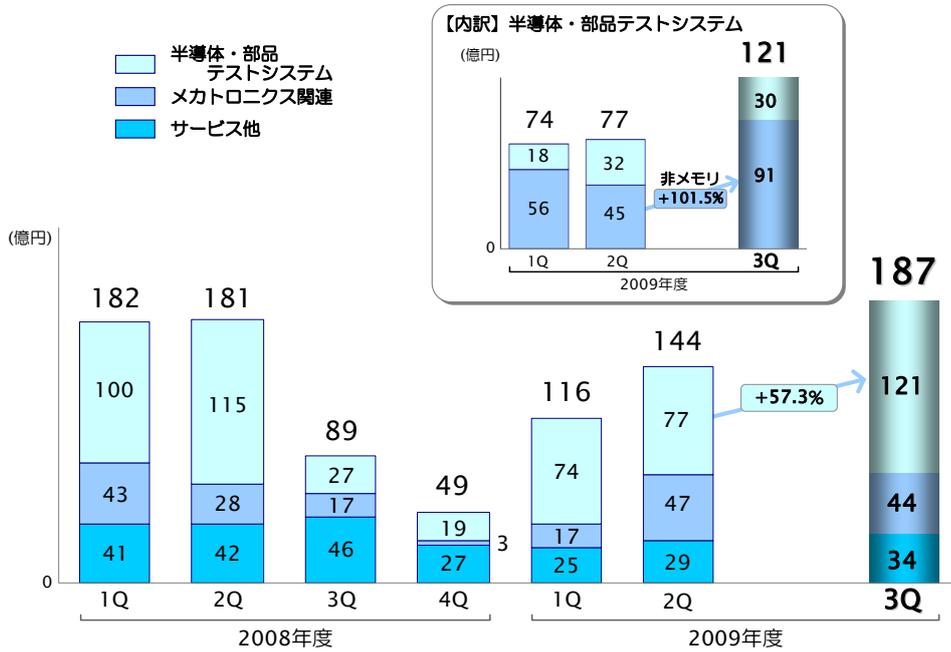
All Rights Reserved - Advantest Corporation

2010/1/28

○ 過去3年間の受注高と売上高のトレンド

- ・ 当第3四半期のBBレシオは第2四半期に引き続き、1を上回った
- ・ 受注は依然として回復傾向にある

受注高 事業セグメント別



5

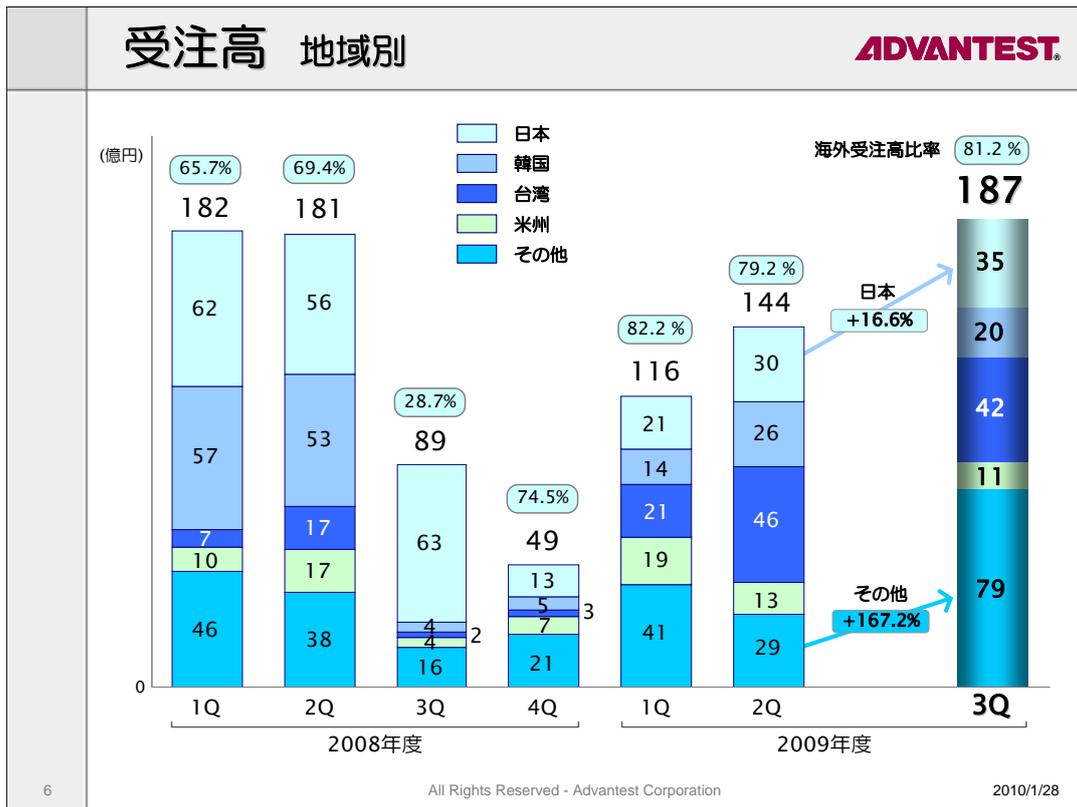
All Rights Reserved - Advantest Corporation

2010/1/28

○ 事業セグメント別受注高

○ 半導体・部品テストシステム事業

- ・ 前期比57%増 121億円
- ・ 非メモリ・テストでMPU向けにT2000の受注が増加
- ・ メモリ・テスト受注は堅調に推移したものの、前期比では横這い



○ 地域別受注高

○ 日本

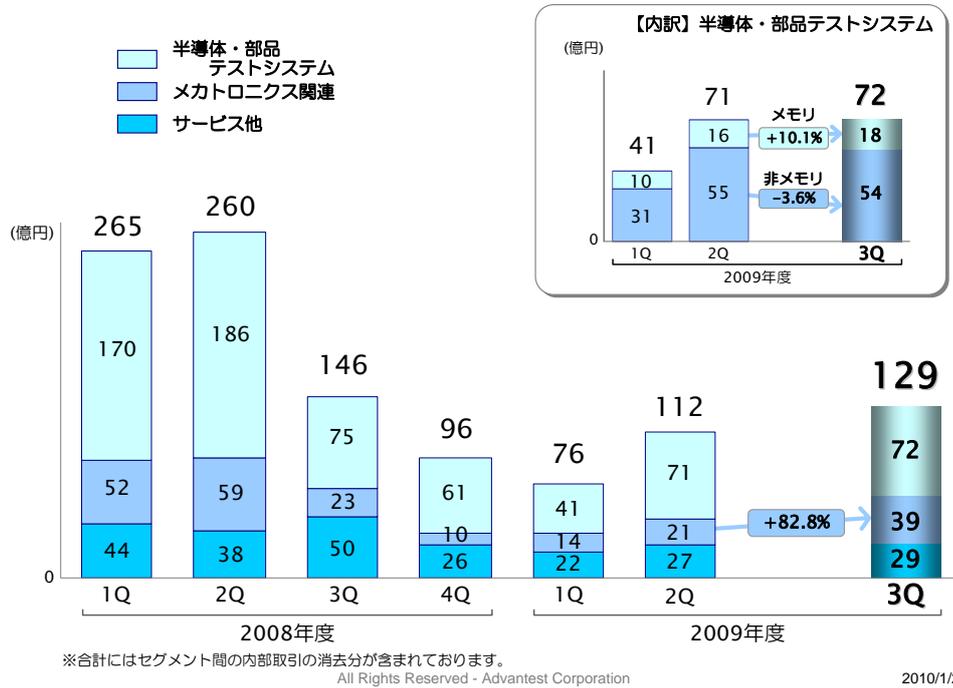
- ・ 前期比17%増 35億円
- ・ 家電用IC向けに
T2000やT65シリーズの受注が増加

○ その他

- ・ 前期比 2.7倍 79億円
- ・ 中国や東南アジア向けにT2000の受注が増加

売上高 事業セグメント別

ADVANTEST.



○ 事業セグメント別売上高

○ メカトロニクス関連事業

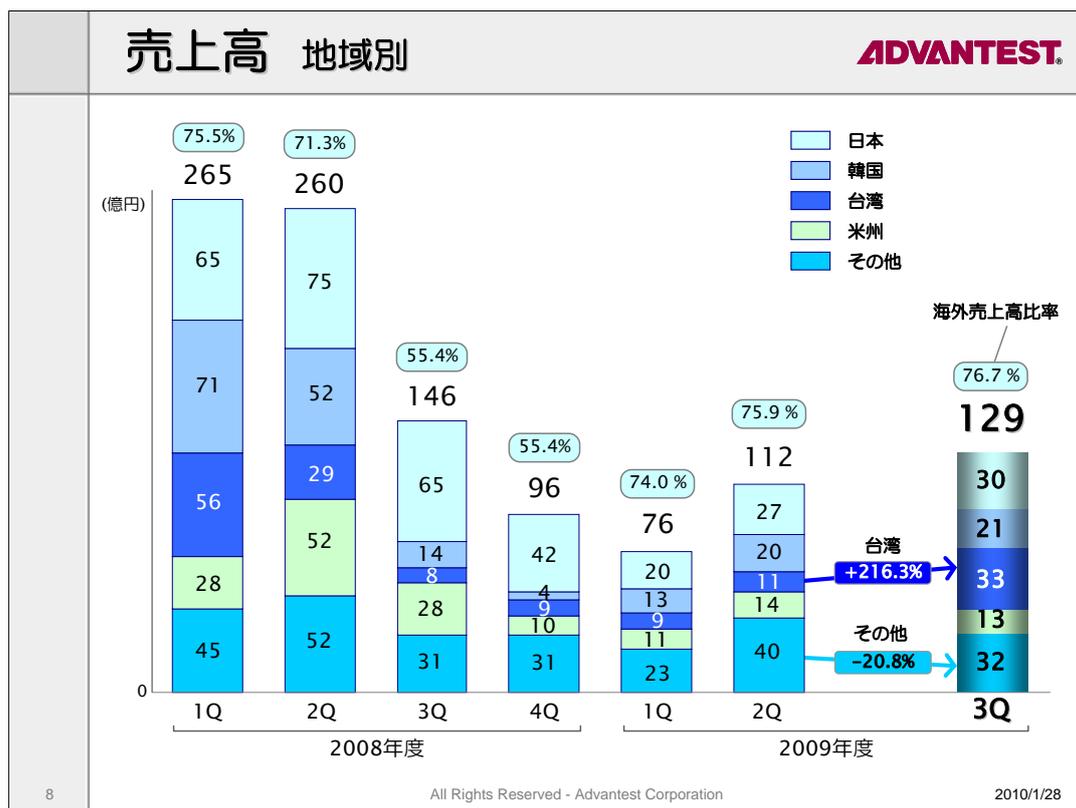
・ 前期比83%増 39億円

・ 第2四半期以降、受注が増加しているハンドラの出荷が進んできた

- DDR3増産用 メモリ・ハンドラ
- 主にパワー・マネジメントIC増産用
非メモリ・ハンドラ

○ その他、

「半導体・部品テストシステム事業」や、「サービス他」の売上高は、前期比で堅調に推移



○ 地域別売上高

○ 台湾

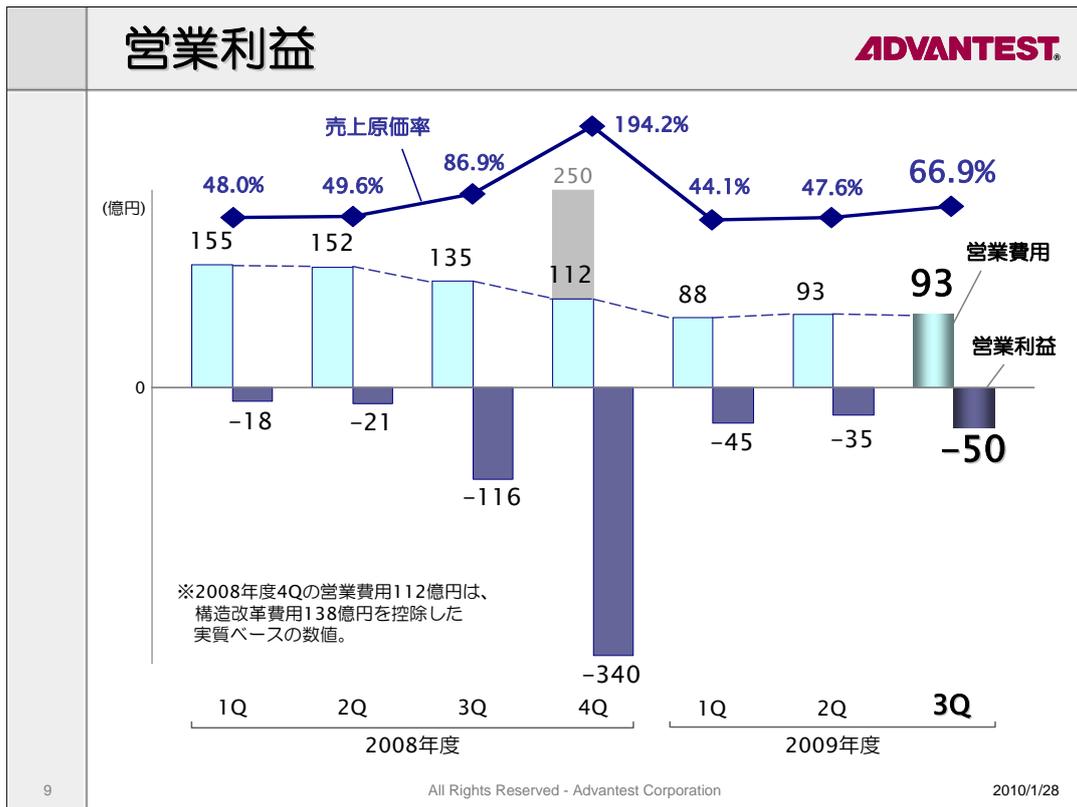
・ 前期比約3倍 33億円

・ DDR3向け「T55シリーズ」や「メモリ・ハンドラ」、LCDドライバIC向け「T63シリーズ」の出荷が進んだ

○ その他

・ 前期比21%減 32億円

・ アジア地域でロジック・ハンドラの出荷が進んだが、MPU向け「T2000」の売上が減少

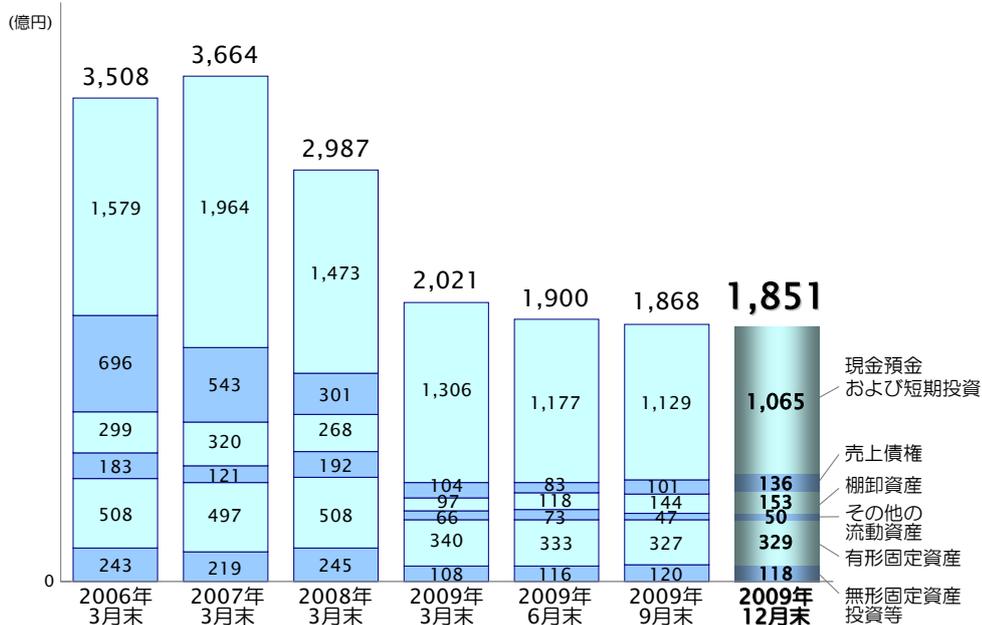


○ 当第3四半期の営業費用および営業利益

- ・ 売上が前期比で17億円増加したものの、営業費用は前期比並みの93億円に抑制
- ・ しかし、営業利益は赤字幅が拡大
収益性の低い製品の売上比率が高まったことなどにより
売上原価率が悪化

バランス・シート <資産の部>

ADVANTEST.



10

All Rights Reserved - Advantest Corporation

2010/1/28

○ 2009年12月末現在のバランス・シート

○ 資産の部

・ 総資産

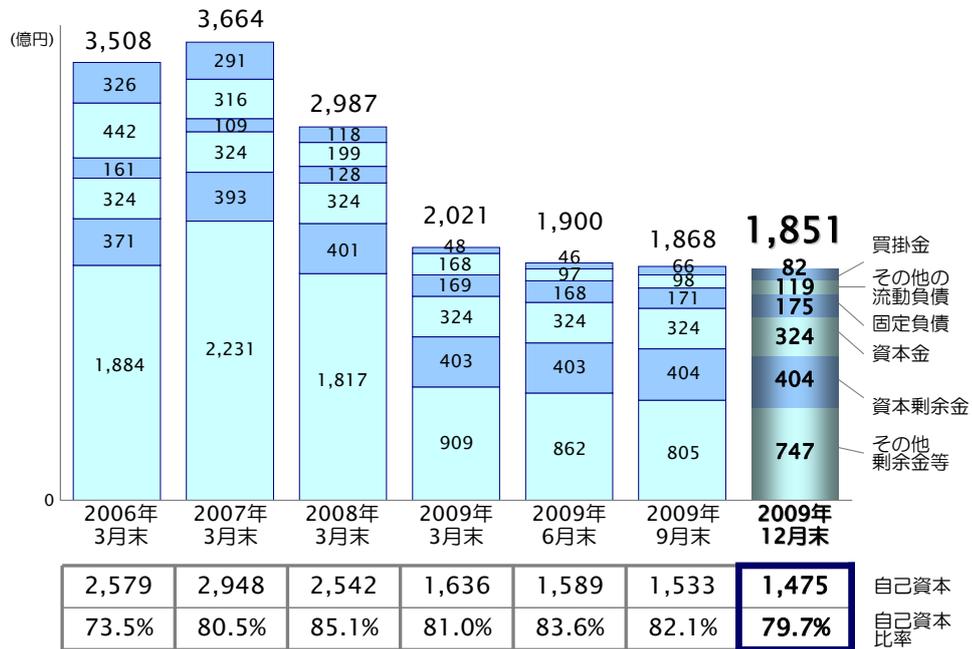
前期末比 17億円減 1,851億円

・ 現金預金および短期投資

前期末比 64億円減 1,065億円

バランス・シート <負債・資本の部>

ADVANTEST.



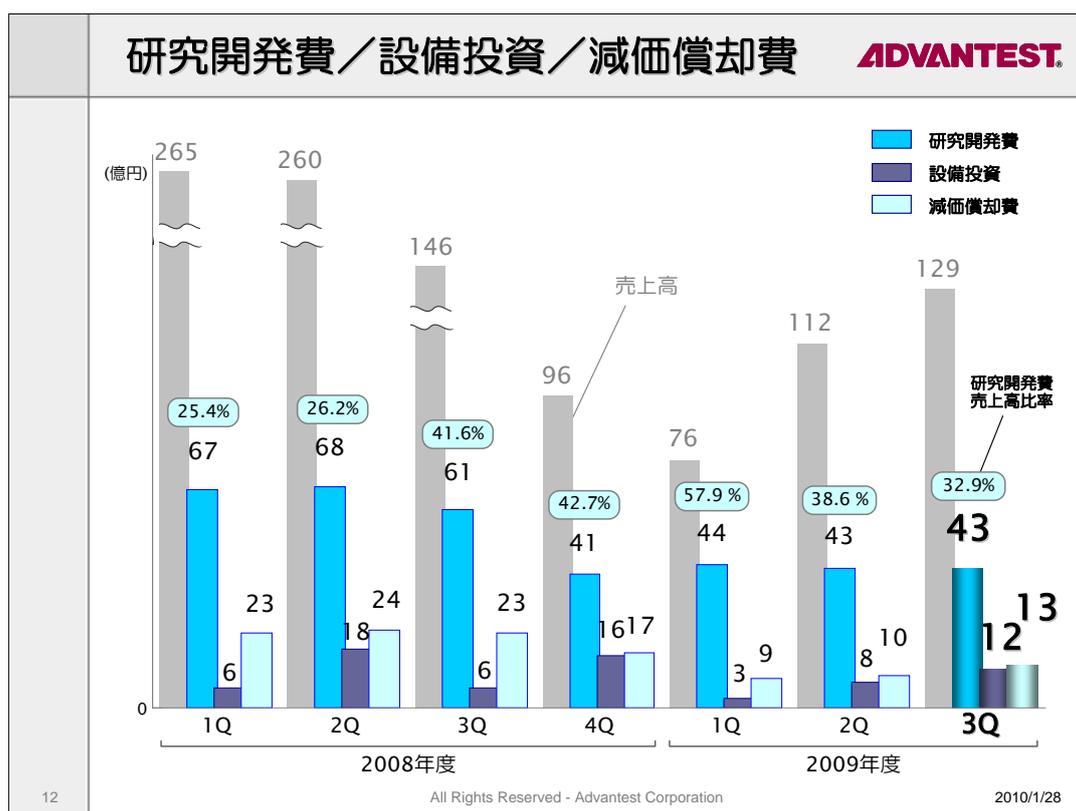
○ 負債・資本の部

- ・ 自己資本

1,475億円

- ・ 自己資本比率

79.7%



○ 研究開発費

- ・ 前期並みの43億円
- ・ ビジネス環境は依然厳しい状況にあるが、
今後も最低限の開発投資は維持

○ 設備投資

- ・ 前期並みの12億円
- ・ 主な用途は、開発、生産設備の更新

2009年度 通期見通し

2009年度業績予想

ADVANTEST.

(単位：億円)

	2008年度	2009年度		
		4Q (予想)	通期 (予想)	前年度比 (%)
受注高	501	203	650	+29.8
受注残	58	188	188	+224.5
売上高	767	203	520	-32.2
営業利益	-495	0	-130	-
当期純利益	-749	-7	-135	-

14

All Rights Reserved - Advantest Corporation

2010/1/28

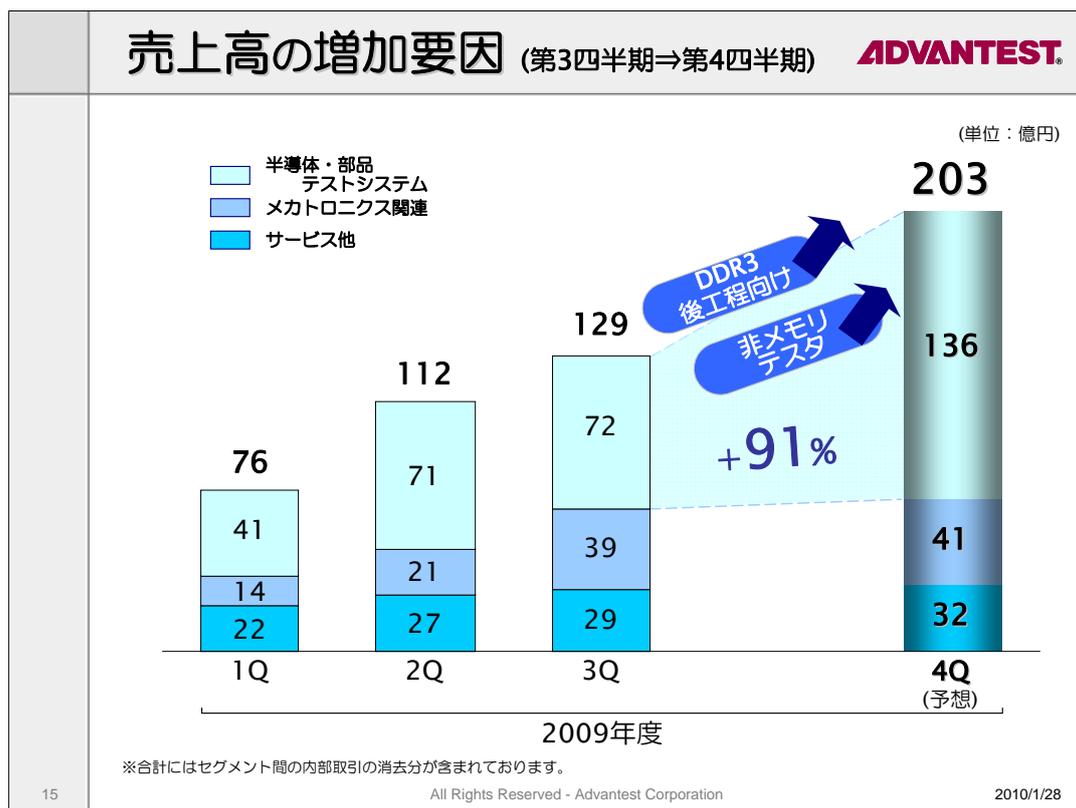
○ 2009年度第4四半期

- ・売上高は 203億円となり、
営業利益はトントンになると予想

○ その結果、

2009年度通期の業績予想

- ・受注高 650億円
前年度比 30%増
- ・売上高 520億円
前年度比 32%減
- ・営業利益 130億円の損失
前期に比べ損失は365億円縮小



○ 現時点で想定している
第3四半期から第4四半期にかけての
売上高増加要因

- ・ DDR3後工程向けテスト
主に、台湾、韓国で増加
- ・ 非メモリ・テスト
 - <T2000>
米国主要顧客以外への出荷が増加
 - <T65シリーズ>
主に日本で家電用IC向けなどに出荷が増加

ご注意

- ◆ 当社は米国会計基準を採用しております。
- ◆ 将来の見通しに関する記述について
本プレゼンテーション資料およびアドバンテスト代表者が口頭にて提供する情報には、当社の現時点における期待、見積りおよび予測に基づく記述が含まれています。これらの将来の事象に係る記述は、当社における実際の財務状況や活動状況が、当該将来の事象に係る記述によって明示されているもの又は暗示されているものと重要な差異を生じるかもしれないという既知および未知のリスク、不確実性その他の要因が内包されています。